

(様式2)

健やか食育プロジェクト事業報告書

健康福祉事務所名 芦屋健康福祉事務所

1 食育推進体制の整備

食育推進課題	<ol style="list-style-type: none">1 芦屋市の高齢化率は27.7%と、兵庫県平均値(27.0%)より高くなっており、65歳以上人口は今後も上昇傾向で推移する見込みである。2 第8次芦屋すこやか長寿プラン(第8次芦屋市高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画)では、高齢者を地域で支える環境づくりや社会参加、介護予防、介護サービスについての施策の方向が示されているが、フレイル予防を視野に入れた高齢者の食に関する施策については、具体的な方向性までは見えづらい。3 高齢者を取りまく関係者に、介護予防のための低栄養予防の重要性は認識されているものの、食に関する課題は生活支援の中では、十分な取り組みまでにつながっていない。
今年度の推進方策	<ul style="list-style-type: none">・高齢者のフレイル予防に向けて、地域団体・関係組織等と連携・協働し、人材育成、普及啓発、体制整備に取り組む。
成果	<ul style="list-style-type: none">・フレイル予防のために、新たに職能団体と連携した取組みを実施できた。・高齢者を取り巻く関係者(地域支え合い推進員、民生委員、福祉推進員)と新たに繋がることにより、住民への普及啓発の場を広げることができた。
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none">・地域団体・関係機関と連携した実践活動を展開することにより、食育推進体制の基盤整備を図る。・各組織・職能団体での、住民への正しい情報の普及啓発を充実させる。・歯科医師会、栄養士会等、職能団体と連携し、フレイル予防に取り組む専門職の研修、情報提供の機会を充実させる。

2 会議の開催状況

実施日時	令和3年1月14日(木) 15:00~16:30 【感染症予防のため書面開催】
参集者 (団体数 及び人数)	芦屋市医師会、芦屋市歯科医師会、兵庫県歯科衛生士会阪神南支部、芦屋栄養士会、芦屋市社会福祉協議会、精道高齢者生活支援センター基幹的業務担当、芦屋市こども・健康部健康課、芦屋市福祉部高齢介護課、芦屋市福祉部地域福祉課 (9団体10人)
協議内容	<ol style="list-style-type: none">1 情報提供「高齢者の低栄養の現状と兵庫県版フレイル予防プログラムを活用した食育活動の評価について」2 協議・意見交換「芦屋市におけるフレイル・オーラルフレイル対策についての現状と課題」 ※芦屋地域歯科保健対策検討会議と合同開催
今後の方策	今後も、高齢者を取りまく関係者による情報共有の場を設ける。

※会議の議事録、参集者名簿は別添のとおり。

3 食育実践活動の結果

テーマ	テーマ「高齢者の食支援に関する体制整備」		
対象及び参加者数	① 芦屋いずみ会リーダー・会員 220人 ② 芦屋市精道地区民生委員・福祉推進員 30人 ③ 芦屋在宅栄養士会、精道高齢者生活支援センター、東山手高齢者生活支援センター、西山手高齢者生活支援センター、潮見高齢者生活支援センター、ケアマネジャー友の会、地域支え合い推進員、芦屋栄養士会、兵庫県歯科衛生士会阪神南支部、コープこうべ、芦屋市保険課、芦屋市健康課 18人		
事業内容	日時・場所	内 容	講師・運営スタッフ
	令和2年 7月2日(木) 芦屋健康福祉事務所 他	○フレイルチェック結果報告 ○「フレイル通信」の配付	芦屋健康福祉事務所
	9月8日(火) 木口記念会館	○講話「高齢者のフレイル予防について」	芦屋健康福祉事務所 兵庫県健康財団阪神南支部
11月2日(月) ～12月22日 (火) 芦屋健康福祉事務所 他	○低栄養予防啓発のリーフレット、パンフレットの配付 ○フレイルチェック票の紹介 ○地域の高齢者の現状、各機関での取り組み状況のききとり・把握	芦屋健康福祉事務所	
成 果	<p>【成果】 昨年度、食育団体に実施した、フレイルチェック結果からみえた、口腔面での課題について、歯科衛生士と連携して、オーラルフレイル予防の啓発ができた。 地域高齢者の身近な相談役となる関係者（地域支え合い推進員、民生委員、福祉推進員）と繋がることにより、関係者の活動を通じて、地域住民への普及啓発の機会を増やすことができた。 高齢者を取りまく関係者と、「ひょうご食生活実態調査再分析結果」からみえた高齢者の健康課題や、低栄養予防のためのポイントを情報共有し、新しい生活様式の中での活動の現状や課題を把握することができた。</p> <p>【評価指標と目標値及び達成状況】 〈ストラクチャー評価〉所内で事業目的を共有し、合意して事業を実施できた。昨年度の事業からみえた地域の実態から、事業内容を組んだ。今年度新たな関係機関と連携し、協働して事業が実施できた。 〈プロセス評価〉実施時期は予定どおりであった。参加者の満足度までは把握できなかった。 〈アウトプット評価〉実践活動回数：（目標）3回 →（実績）3回 新たに連携できた関係機関の数：（目標）3箇所→（実績）4箇所 〈アウトカム評価〉フレイルという言葉と意味を知っている人の割合体重の変化を把握している人の割合、1日3食きちんと食べている人の割合、たんぱく質を多く含む食品を食べている人の割合（今後把握）</p>		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 各組織・団体での住民への正しい情報の普及啓発。 栄養士会、歯科医師会等職能団体と連携した、取組の充実。 		

令和2年度 健やか食育プロジェクト事業の取り組み

～高齢者の食支援に関する体制整備～



高齢期における低栄養状態は、それが続くことによりサルコペニアの発現をまねき、フレイル、ひいては要支援・要介護状態につながる危険性があります。

令和元年度から、芦屋健康福祉事務所では、高齢者のフレイル予防に向けて、地域団体・関係組織等と連携・協働し、高齢者の食支援に関する体制整備に向けた実態把握、フレイル予防の普及啓発、人材育成に取り組んでいます。

フレイルチェック結果報告と普及啓発

実践活動 ①

令和元年度に実施した食育団体のフレイルチェック結果の報告と、フレイルチェックからみえた健康課題を踏まえた資料による啓発をしました。

- 日程：令和2年7月2日（木）
 対象：芦屋いずみ会リーダー・会員
- 【内容】
- フレイルチェックの結果報告
 - フレイル通信の配付

特に、お口の健康に不安を抱える方が多くみられ、兵庫県健康増進課歯科衛生士の協力のもと、普及啓発をしました。

人材育成と普及啓発

実践活動 ②

芦屋市社会福祉協議会のご協力により、精道地区民生委員・福祉推進員研修の機会に、フレイル予防についての講話を実施しました。

- 日程：令和2年9月8日（火）
 対象：精道地区民生委員・福祉推進員
- 【内容】
- 講話「フレイル予防について」

兵庫県版フレイル予防プログラムを活用したクイズをしながら、楽しく実践活動を実施しました。



関係者へのフレイル予防普及啓発

高齢者の低栄養予防の視点について、高齢者の健康課題、フレイル予防のポイントを盛り込んだリーフレット等で普及啓発しました。

日程：令和2年11月～12月

対象：市内高齢者関係機関（芦屋在宅栄養士会、精道・東山手・西山手・潮見高齢者生活支援センター、ケアマネジャー友の会、地域支え合い推進員、芦屋栄養士会、兵庫県歯科衛生士会阪神南支部、コープこうべ、芦屋市保険課、芦屋市健康課）

【内容】

- 低栄養予防のためのリーフレット・パンフレットの配布
- フレイルチェック票の紹介
- 地域高齢者の現状、各機関での取組み状況のききとり・把握

食事のとり方の工夫点

シニア世代はメタボ対策より低栄養予防

低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合（性・年齢層別、年齢調整済）

年齢層	男性	女性
65歳以上	18.1%	18.1%
75歳以上	21.8%	21.8%
85歳以上	25.5%	25.5%

※BMI20以下 ※BMI25以上 ※BMI25以上

シニアは低栄養傾向に注意

高齢者の痩せ（低BMI）は総死亡率・高

栄養不足や栄養の偏りに気をつけましょう

高齢者の栄養状態チェックポイント

- ① 食生活の現状を把握する必要がある。食生活の現状がどの程度か？
- ② 食生活の現状を把握する必要がある。食生活の現状がどの程度か？
- ③ 食生活の現状を把握する必要がある。食生活の現状がどの程度か？

実践活動のまとめ

- ① 高齢者を取り巻く関係者と新たに繋がることで、地域住民への普及啓発の機会を増やすことができた。
- ② 関係機関と、高齢者の低栄養予防の必要性、食の現状・課題を共有できた。

「健やか食育推進会議」で、高齢者の食支援の方策について意見をまとめました
 ※芦屋地域歯科保健対策検討会議と合同開催・感染予防のため書面開催

【構成メンバー】芦屋市医師会、芦屋市歯科衛生士会、兵庫県歯科衛生士会阪神南支部、芦屋栄養士会、芦屋市社会福祉協議会、精道高齢者生活支援センター基幹的業務担当、芦屋市福祉部高齢介護課、芦屋市福祉部地域福祉課、芦屋市こども・健康部健康課

- ◆内容
- (1) 情報共有「高齢者の低栄養予防の現状と、兵庫県版フレイル予防プログラムを活用した食育活動の評価について」
 - (2) 協議・意見交換「芦屋市におけるフレイル・オーラルフレイル対策についての現状と課題」

今後の推進方策 高齢者をとりにまく関係者による情報共有をしていく。

